

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0022
施設名	立華学苑
施設所在地	東京都台東区谷中5-4-19
法人名	社会福祉法人立華学苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

園バスを利用して園外活動を行い、探究力を育てる。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

園の特徴である「園バス」を利用し、いろいろな場所に行き、探究力・観察力などを養うことができる。

2. 活動スケジュール

令和6年4月から令和7年3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

園バス・タブレット・カメラ・スマホ

園児が探究できるよう、興味がある場所などを散策する。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

園外でのルール、過ごし方を知る。自然や科学に触れ、探究力を育てる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

園外活動を通して、園外のルールや家庭ではない行動の仕方をしっかり学ぶ姿が見れた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

園児によって、興味があるものが違い、そして、お互いの好き嫌いを話し合ったりしながら、生活などにある化学を知ったり、保護者に説明する姿が見られた。園バスの園外活動により、子どもの成長が見られたと感じた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0022
施設名	立華学苑
施設所在地	東京都台東区谷中5-4-19
法人名	社会福祉法人立華学苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

楽器を使ったり、リズムに合わせて体を動かし音を楽しむ。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

音楽の活動(4・5歳児クラス)に入る前に、音楽を楽しみ、リトミックを通して、リズムを感じたり、リズムの取り方を理解できるように子どもたちに音楽が楽しめるようにしている。

2. 活動スケジュール

令和6年4月から令和7年3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

CDデッキ・ピアノ・楽器

対象園児にあったものを用意する。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

リズムに合わせて体を動かし、リズムの取り方を理解できるようにする。楽器を使う際は楽器の持ち方や楽器の使い方を教える。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

楽器を交換していくことで自分と他の子との楽器の違いを理解し、各々が色々な楽器に触れ、踊ったり、歌ったり、リズムをとったりすることを楽しむ姿が見えた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

色々な児がいるため、音の配慮や園児の距離などに気にしながら、活動を行った。
音楽指導の先生と連携を行い、園児たちが楽しめるよう配慮することができた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0022
施設名	立華学苑
施設所在地	東京都台東区谷中5-4-19
法人名	社会福祉法人立華学苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

楽器を使ったり、リズムに合わせて体を動かし音を楽しむ。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

CDデッキ・ピアノ・楽器

対象園児にあったものを用意する。

2. 活動スケジュール

令和6年4月から令和7年3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

CDデッキ・ピアノ・楽器

対象園児にあったものを用意する。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

楽器を通じて、音やリズムを理解し、楽器の演奏に活かせるようにする。音符を意識し、歌や楽器に活用できるようにする。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

リトミック(2・3歳児クラス)から音楽となり、楽器を楽しむから、奏でるために、リズムや音を意識している姿が見られ、それが琴や鼓笛などで演奏できるようになる姿がみられる。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

音の違いに気づいたり、楽器の音に合わせてたりとできることが増えていく中、できない児に対しては、その児に合わせたレベル調整が必要となり、園児の格差が生じるため、こどもたちにその格差を感じさせないよう配慮が必要だと感じた。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0022
施設名	立華学苑
施設所在地	東京都台東区谷中5-4-19
法人名	社会福祉法人立華学苑

1. 活動のテーマ

<テーマ>

英語に触れ、英語を話す、聞くことを楽しむ。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

多様化している社会で、英語に触れることで、苦手意識や日本人以外の人にも接する機会を作る。

英語を楽しんで学ぶ意識を自然と作る。

2. 活動スケジュール

令和6年4月から令和7年3月

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

ホワイトボード、ダンスやカードゲームなど楽しめる場所の確保。

英語カード

4. 探究活動の実践

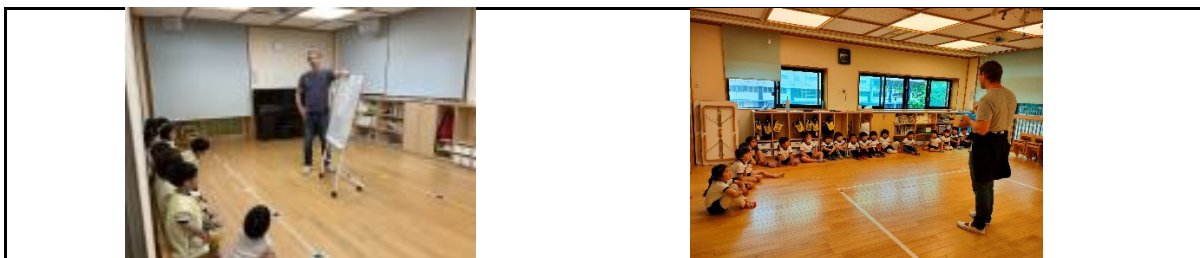
<活動の内容>

ネイティブの先生から英語での会話、やり取りを行って英語を話す聞く環境に慣れる。
英語の指示を聞く。英語での数字を理解する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

はじめは緊張している子どもたちも活動を通して、英語を楽しみ、単語が発せられる姿がみられる。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

英語の体験を通して、英語を家庭でも意識している姿を保護者から見聞きする。小学生や中学生で学ぶ英語と橋渡しになり、英語が好きという気持ちからいろいろな体験に挑戦できるように保育者として繋げていく必要性を強く感じた。